

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年11月29日

計画の名称	環境保全による美しいまちづくり（防災・安全）														
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	二宮町														
計画の目標	ストックマネジメント計画に基づき、既存の下水道施設について適切な維持管理を行うことで、施設の長寿命化を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		224	A	224	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	既存下水道管渠の点検・調査実施の進捗率を3%（R3）から45%（R7）に増加させる。			
	既存管渠の点検・調査実施の進捗率	3%	22%	45%
	点検・調査実施延長（km）／点検・調査すべき延長（km）			
2	ストックマネジメント計画に基づく改築の実施により、ライフサイクルコストを110万円／年縮減する。			
	ライフサイクルコスト縮減額	0万円／年	66万円／年	110万円／年
	マンホールポンプ更新数（基）×1基あたりのライフサイクルコスト縮減額（万円／年／基）			
3	現基準に適合していない取付管の改築を実施。排水機能を確保し、安全、水環境を守る。			
	現基準不適合取付管の改築	0%	10%	60%
	改築件数／現基準不適合取付管件数			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	二宮町	直接	二宮町	管渠（ 汚水）	改築	下水道ストックマネジメ ント事業	管渠施設点検・調査 L=50.0k m	二宮町	■	■	■	■	■	90		策定済	
		下水道ストックマネジメント支援制度																		
	A07-002	下水道	一般	二宮町	直接	二宮町	管渠（ 汚水）	改築	下水道ストックマネジメ ント事業	マンホールポンプ施設の更新 5基	二宮町		■	■	■	■	70		策定済	
		下水道ストックマネジメント支援制度																		
	A07-003	下水道	一般	二宮町	直接	二宮町	管渠（ 汚水）	改築	下水道ストックマネジメ ント事業	現基準不適合取付管の改築	二宮町			■	■	■	64		策定済	
		下水道ストックマネジメント支援制度																		
										小計							224			
											合計							224		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	8	15	11		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	8	15	11		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	8	15	11		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 環境保全による美しいまちづくり（防災・安全）

事前評価		チェック欄
I. 目標の妥当性		
I. 目標の妥当性		
①上位計画等との整合性		○
I. 目標の妥当性		
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）		○
II. 計画の効果・効率性		
II. 計画の効果・効率性		
①整備計画の目標と定量的指標の整合性		○
II. 計画の効果・効率性		
②定量的指標の明瞭性		○
II. 計画の効果・効率性		
③目標と事業内容の整合性		○
II. 計画の効果・効率性		
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性		○
III. 計画の実現可能性		
III. 計画の実現可能性		
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住居棟の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）		○
III. 計画の実現可能性		
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）		○

